

エコけん ニュース

No. 78 2006. 1

連絡先 NPO法人エコけん事務局

FAX 092-944-3012 (火～土 9:00～17:00) e-mail eco_ecoken.@ybb.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/

12月活動報告




あけましておめでとうございます。皆様のお正月はいかがでしたか？

12月のエコけんは、省エネ学習モデル校の大野城市大野小学校へ出前講座に行きました。「エコクッキング」と「電気の省エネ」という内容の異なる2グループを同時に受けましたので、スタッフの大半が出向くことになりました。これらは、エコけんの定番としておすすめできるレベルになったと思っています。子ども達や先生方とは初対面でしたが高い評価をいただけたようで、ほっと胸をなで下ろしました。

エコロの森では、15日に約270名の高校生を一日がかりで受け入れ、大人数への対応も形にすることができました。いろいろな方が来館くださり、エコロを感じ、身につけて帰ってくださるよう、今年もスタッフ一同がんばりたいと思っています。

今年もきっといろいろなことがあると思いますが、それを、ひとつひとつ話し合いながら糧にしていきたいと思っています。今年もエコけんをどうぞよろしくお願ひします。

日	自主事業	受託事業 (エコステ活動)
2		エコ環境教室(大学)
3	エコロの森に エコロびな デビュー予定 会にきてね	エコ環境教室(自治会)
6		エコ講座 教室会議 ホラナイ育成会議
7		展示会議
8		リメイク教室《ペット》
10	福岡大学第4回元気プロジェクト外参加	
11		
12	定例会議	運営会議
13		館内整備 ボラ会(エコクッキング) MY企画(ヨーヨーキルト)
14		エコエコクッキング 
15		エコ環境教室(高校)
16	ニュースター-8号配信	
17		創作アート教室《トールペイント》かえっこ 
19	出前講座(大野城市大野小)	
21	広報公聴会出席	
27	エコけんニュース76号発行	ほっとちやっと31号発行

新エネってなあに？

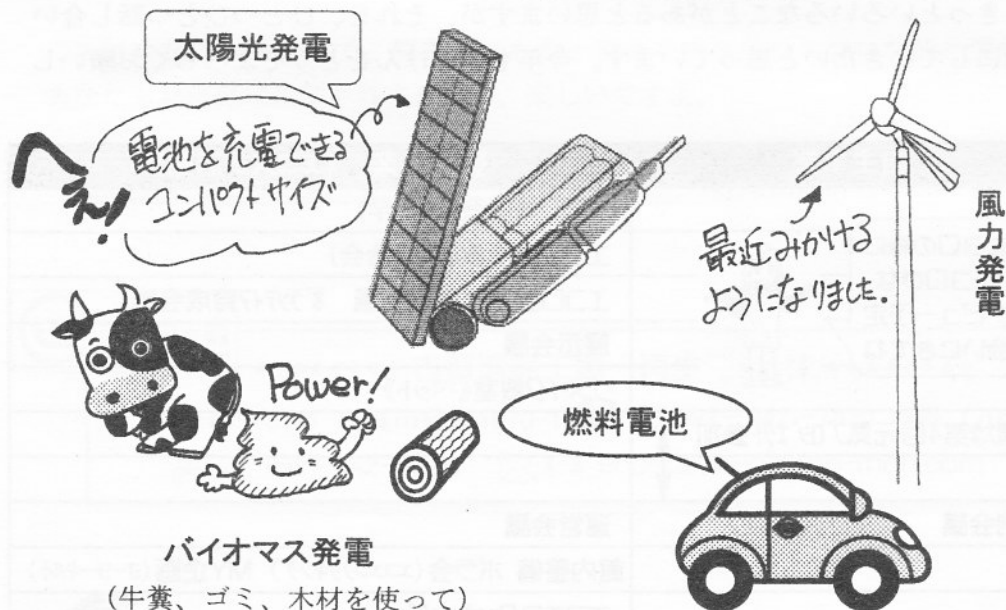
暖かいかと思えば、大雪... 最近の気候の変化の激しさには驚かされますね。「温暖化が進んでいるのかなあ」と思わずにはいられません。「温暖化をくいとめるために、省エネしよう！」という呼びかけにもつい力がこもりそう？



ところでもう一つ、「新エネルギー」という言葉を聞いたことがありますか。

温暖化の主な原因が「私たちの生活が石油に支えられている」ことにあるのなら、石油を使わなければ温暖化を防ぐことができるかも？というわけで、現在政策として「新エネルギー」への移行を模索している段階なのだそうです。つまり、実用化できそうなんだけど、まだまだお値段が... という新技術の中のうち、特にこれから必要になりそうなものを、法律で「新エネルギー」と指定して、利用を促進するというわけです。

「新エネルギー」にあげられている主なもの



200年前にボルタ電池を発明したボルタの言葉に、印象的なものがあります。「新しい技術は、いわば赤ちゃんのようなものであり、無限の可能性を持っている」今まさに私たちが、これら「新エネルギー」技術を育てている最中なんですね。大切に見守っていききたいなあと思いました。

今も「エコロな暮らし」ポイント、続けていますか？

DATA

魁誠高校

11月17日 40名参加

筑紫台高校自動車科1～3年生

12月15日 270名参加

～エコロ環境教室・高校生編～

エコロの森では、見学に訪れる小・中学生や一般の方に、「エコロ環境教室」を実施しています。昨年は、なんと高校生のみなさんが受講してくれました。



環境教室は、今日からできるお手軽環境保全活動を「帰ったらすぐにやろうかな」と思ってもらえるような講座を目指しています。

魁誠高校の皆さんには十分な時間があつたので、エコロ体験や「今日できること探し」ワークショップまで実施することができました。若い視点を持った方たちとのワークショップには新鮮な驚きがたくさんあるものですね。



◀ワークショップ(魁誠)



▲真剣な生徒たち(筑紫台)

筑紫台高校の皆さんは時間が短く人数も多かったので、限られた事しかできませんでしたが、とても素直に一生懸命受講してくれました。

実を言うと、「近頃の高校生ってどうなんだろう？」とちょっと緊張していたのですが、みなさんととても素直で優しくて、有意義な時間をすごせたように思います。

来てくれた皆さん、
今も「エコロな暮らし」ポイント、
続けていますか～？

また、遊びに来てね★



商品開発

エコロな商品開発グループの活動紹介

エコロの森では、登録ボランティアさんと、エコロなアイデアを形にする商品開発活動を行っています。できた商品は、エコロフリマで皆さんにお勧めしたり、学校に寄付したりしています。

これまでにできたのは、古布ティッシュ、古布ティッシュカバー、お掃除エコロ棒、はきふきあったかくん+レッグウォーマー、エコロ風車などなど。ネーミングも自分たちで検討します。手作業中のおしゃべりが楽しいのはもちろん、「ああでもない、こうでもない」と話し合っていくうちに、「いいんじゃない!」と、みんなで感じた瞬間、何ともいえないうれしい気持ちになります。また、使用感を言い合ったりするのも次のヒントになりやる気がわきます。



エコロなアイデアで、廃素材にもう一度命を吹き込むエコロな商品開発、あなたもお気軽に参加されませんか。楽しいですよ。

定期の集まりは、第1木曜日9:30~です。ご連絡お待ちしております。



◆◆◆◆◆ 古賀清掃工場 再生・展示棟 ◆◆◆◆◆

☎ 811-3121 古賀市筵内1970-1 ☎ 話 092-942-1530 内線 (701)

☎ FAX 092-942-1532 ✉ メール ecosta@ecolo-no-mori.com

~事務局より~

❖ エコロの森では、恒例となりました「春休み教室」を 3月25日(土)~31日(金)開催します。ぜひ、遊びに来てください。くわしくは、小学校を通じて「エコロの森通信」を配布します。別途、必要な方はご連絡ください。